第１号様式（第６条関係）

年　　月　　日

世田谷区長　あて

世田谷区被災動物ボランティア登録申請書兼同意書

　裏面の記載事項に同意し、災害時における被災動物ボランティアとして登録し活動したいので、次のとおり申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な |  | 生年月日 | 　　　　　年　　月　　日 |
| 氏　　　名（又は代表者） |  |
| 住　　　所 | 〒　　　－　 |
| 連　絡　先 | 電話番号 |  | 携帯電話 |  |
| ＦＡＸ |  |
| フリガナ |  |
| メールアドレス |  |
| 登録区分（複数可） | □災害時活動ボランティア　□情報管理ボランティア　□施設提供ボランティア |
| 健康状態 | 健康　　　□持病あり　□　※アレルギー等、できるだけ詳細に記入してください。 |
| 動物の飼育に関する資格･技能等 | （例）獣医師、動物看護士、愛玩動物飼養管理士、トリマー　等 |
| 動物の飼育等に関する経験等 |  |
| 対応可能動物 | □犬　　　　　□猫　　　　　□その他（　　　　　　　） |
| 情報発信手段 | ※情報管理ボランティアのみ記載□フェイスブック　□ツイッター　□ブログ　□ＨＰ　□その他（　　　　　） |
| 施設情報 | ※施設提供ボランティアのみ記載施設住所　　〒　施設規模　　　　受入可能な動物　□犬　□猫　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他特記事項 |  |

【同意事項】

※災害時活動ボランティア及び情報管理ボランティアは全ての項目に、施設提供ボランティアは１，２，３，５，６，７及び８の項目に同意することを要します。

１　自身と家族の安全確保を優先します。安全が確保できない場合は、活動しません。

　２　活動に際しては、区職員又は避難所運営委員会の指示を厳守します。

　３　災害時における被災動物をめぐる混乱や避難者同士のトラブルを防ぐことを目的として活動します。

　４　動物が苦手な人に十分な配慮をして、避難所で被災動物が嫌がられないようにします。被災者の避難生活の妨げになったり、動物が苦手な人の気持ちを無視するような活動はしません。

　５　ボランティアの地位を営利目的に使用しません。

　６　上記事項に反したときは、登録を抹消されても、異議申し立てはしません。

　７　平常時及び災害時の防災活動に活用するため、区の関係部署及び関係する避難所運営委員会に対し、登録内容を情報提供しても構いません。

　８　活動に要する費用（交通費、食費、その他）は全て自己負担します。

以上、同意いたします。

署　名